

総務、産業、建設常任委員会  
報 告 書

令和 7 年 1 1 月 2 8 日

美 里 町 議 会

総務、産業、建設常任委員会

## 1. 政策研究に関する事項

「土地の有効活用とまちづくりについて」

## 2. 目的

少子高齢化、人口減少が進行しているなかで、町有地・町全体の土地を有効活用して、地域経済や地域住民の活動を活性化するまちづくりをするための調査、政策提言を行う。

## 3. 経過

開催日	内 容
令和6年3月15日	・調査研究テーマについて
3月18日	・調査研究テーマについて
4月2日	・土地の有効活用とまちづくり
5月14日	・土地の有効活用とまちづくり 都市計画について【建設課】 農業振興計画(農地の利用)について【産業振興課】 ・所管事務調査について
5月22日	・所管事務調査について
6月21日	・所管事務調査について
7月29日～30日	・所管事務調査(岩手県紫波町・秋田県大仙市)
9月12日	・議会懇談会の資料について
10月3日	・議会懇談会の資料について
11月26日	・議会懇談会の質問等について
令和7年1月8日	・中間報告書について
2月12日	・今後の進め方について
3月14日	・今後の進め方について
4月23日	・土地の有効活用とまちづくり
5月27日	・土地の有効活用とまちづくり
6月10日	・行政視察について
6月26日	・行政視察について
7月14日～15日	・所管事務調査

	(岩手県北上市・株式会社東北イノアック北上工場)
7月29日	・総務、産業、建設常任委員会委員派遣報告書について
9月10日	・議会懇談会の資料について
9月12日	・議会懇談会の資料について
11月28日	・総務、産業、建設常任委員会報告書について

#### 4. 政策提言

少子高齢化、人口減少が進行しているなかで、町有地・町全体の土地を有効活用して、地域経済や地域住民の活動を活性化するまちづくりをするため常任委員会で検討の結果、以下のとおり提言する。

- (1) 現在の美里町都市計画マスタープランは平成21年3月に策定し目標年度を令和11年度(2029年度)としているが、令和8年度より第2次美里町総合計画・美里町総合戦略第3期基本計画を策定予定であり、また、社会情勢が変化しており、今後の町のまちづくりの基本的な方針となる「美里町都市計画マスタープラン」の見直しを図るべきである。
- (2) 町有地・町全体の土地を有効に活用するため公民連携による財政負担をできるだけ少なくしたまちづくりや定住促進を推進すべきである。また、美里町都市計画マスタープランにおける3地域(西、中央、東)別に特性を考慮した土地の有効活用とまちづくりについて継続して検討すべきである。
- (3) 統合中学校開校に伴う旧中学校閉校の跡地利用、今後予想される公共施設の集約化・複合化などを鑑みた場合、様々な角度から民間事業者による利活用も検討すべきである。
- (4) 本町における企業誘致は、物流における地の利の面や、優良農地が町の7割をしめており受皿としての工業団地整備の難しさがあるが、町有地・町全体の土地を有効活用して仙台北部中核工業団地の企業進出に伴う関連企業の誘致を進めるべきではないかと考える。また、企業誘致の際の優遇措置、土地の確保、交通の便を整理検討すべきである。